

ご 挨拶



トーナメントディレクター

濱 弘 一

<元:東京消防庁勤務>

第31回関東実業団対抗テニストーナメント東京大会（「ビジネスパル・テニス東京大会」）の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

東京2020大会オリンピック・パラリンピックの準備も着々と進んでいますが、私自身はまだまだ実感が沸いて来ないのですが、皆様は如何でしょうか？さて、来る4月7日から開催する「第79回東京実業団対抗テニス大会（春季リーグ戦）」を目の前に、選手の皆様のコンディション調整は最終段階に向かっていることと思われます。この「ビジネスパル・テニス東京大会」の最大の特徴は、リーグ戦の垣根を越えた団体戦による試合ができることだと思います。本大会のトーナメント表を見て、対戦相手が上位リーグに位置しているからと言って戦う前から諦めてしまったり、その逆に下位リーグだから初戦は大丈夫・・・と安心してしまったり、チーム内ではいろいろと思いを巡らせていることと思われます。しかし、この大会には目に見えない「何か!？」が存在し、毎年大きな番狂わせも生じています。これらのことを踏まえ、春季リーグ戦への前哨戦としての位置づけを加味していただきながら、最後の1ポイントまで諦める事無く、最善を尽くして頂きたいと思っております。

なお、今大会から使用コート及びそれに係る諸事情等を踏まえ、コンソレーショントーナメントを一時休止することになり、来る今夏に開催する社会人選手権と同様の方式である、サバイバル戦（初戦に負けたら1回だけ負け同士で戦える）とさせて頂きました。是非ともラストポイントまで集中力を切らすこと無く、全力で頑張りたいと思っております。

また、本大会における男女の優勝及び準優勝（東京の今年度出場予定枠：男子4チーム及び女子3チーム）の皆様には、一般社団法人東京都テニス協会の代表として、7月13日（土）・14日（日）に開催されます「関東大会（群馬県前橋市）」に出場して頂き、さらに、その大会において上位に勝ち進みますと、8月23日（金）から25日（日）まで開催されます「全国大会（愛媛県松山市）」に出場して頂くこととなりますので、各チームの皆様には目標を高く持って本大会に挑んで頂きたいと思っております。

さて、3月1日（金）から7日（木）まで「春の火災予防運動」が展開され、東京消防庁管内では「火の用心 一人一人の 心掛け」（平成30年度東京消防庁防火標語 作者 向井 洋平（むかい ようへい）さん（葛飾区在住））の防火標語のもと、様々な防火・防災に係る行事が開催されます。もしも、皆様の事業所及びお住まいのお近くで、事業所が主体になって実施する自衛消防訓練や、地域住民の皆様で実施される防災訓練が計画されていまして、それらの訓練に積極的に参加していただきたいと思っております。また、近い将来いつかは発生するであろう大きな地震や、天災を含む各種災害に向け、一人一人が臨機応変に対応できる知識の1つとして、皆様方の大切な命を守るための消防機関等が実施する「救命講習」を積極的に受講して頂き、生きるための様々な知識や技術を備えて欲しいと思っております。

終わりに、31回目を迎えました本大会に、ご支援ご協力を賜りましたブリヂストンスポーツ株式会社様及び関係各位の皆様に対しまして、心から厚く御礼申し上げます。